

ともできるが、多くの人は仲間と動物たち、そして植物に取り囲まれた人生を送る。自分の命と他人の命、そして自然の命は一体となって感じられ、自分の死は毎日の連続のうちに埋もれていく。

冬、孤島のガケに繁殖のために集まっている海鳥は、自分たちを狙う大きな鳥が上空から襲ってくる。いつせいに飛び立って狩のかく乱をする。「孤独環境」なら、ガケの巣にいる海鳥は敵から逃れるために洞穴に隠れるが、「共生環境」の海鳥は仲間を助けるために自ら飛び立つ。狙われた一羽が助かり、飛び立ったうちの二羽が犠牲になることもある。それでも仲間の命と自分の命が近いから不満はない。

イワシは回遊魚だ。円形のプールにイワシを入れるとグルグルと回るように泳ぐ。大きな円形のプールにイワシをドンドン入れると満員になってくる。そのうち「イワシ密度」が高くなりすぎると奇妙なことが起こる。イワシがおたがいな体をすりあわせてウロコに傷をつけ死ぬ。あまりにイワシ濃度が増えると「全体の迷惑になるから」ということだ。

⑩「イワシはえらい！」と感心してはいけぬ。なぜみんなのために自分が死ななければならぬのか！と憤慨してもいけない。イワシにとっては「自分の命はみんなの命」であり、「みんなが生きていれば自分が生きている」ということなのだ。

共生環境の日常生活は少し不便だ。そのかわり死ぬときは恐ろしくない。そして、私たちのまわりの生物と鉱物は長い間、そうしてきて、今でもそうだ。だから

「何か私たちの五感に訴えている。その声が聞こえる。……その声の主は生物と鉱物だ。そして、「一緒に生きる」と、節約をすること、そして夢を持って将来を作ること」を私たちに呼びかけているけれど、それは、最後の力を振り絞った呼びかけだ。

(武田邦彦「二つの環境」『いのちは続いている』より)

* 後藤靖さん——苦勞して家事をしていた人として、この本文より前に取り上げられている人物。
* 暗渠——地下に設けた水路。
* 抗生物質——細菌が増えるのをおさえるための化学物質。

問一 A に入るものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 予想したとおりの結果——桶屋が儲かる——になる
- I 自分にとって不愉快なこと——桶屋が儲かる——が起る
- ウ あきらめていた夢——桶屋が儲かる——がかなった
- エ 意外なところにその影響——桶屋が儲かる——が出る

問二 線部①「それで命が救われた赤ちゃんがいる」とありますが、「冷蔵庫」によって命が救われたと考えられるのはなぜか、説明しなさい。

問三 線部②「赤ちゃんの命は B の生まれ変わりだ」とありますが、Bに入る語句を本文中よりぬき出して答えなさい。

問四 線部③「命の金メダル」とは、()ではどういうことを指しているのか、答えなさい。

問五 線部④「素晴らしい環境」とはどのような環境か、十五字以内でまとめなさい。

問六 線部⑤「二つトリが時をつくる」・⑥「それをしっけいする」とはどういうことか、それぞれ答えなさい。

問七 線部⑦「自然と共にある環境」とありますが、これに当たるものを次の中から二つ選び、記号で答えなさい。

- A 川をコンクリートではなく、土に根を張る水草や泥の力によって固めるので、時々洪水が起る。
- I 草木は街路樹として特定の場所にまとめ、どんな天気の日でも足元を気にせず道路を歩けるように整備する。
- ウ 家の中も公共施設もいたるところにエアコンが完備されているので、夏も快適に過ごせる。
- エ 都会に迷いこんできたニホンザルやアザラシなどを傷つけることなく捕獲し、野生に返す。
- オ 川の水をよごさないように、市役所などの公共機関が下水の処理を定期的に行う。
- カ 害虫や害獣とされる生き物を抗生物質の研究に活用し、人や家畜の病気を減らす。

問八 線部⑧「それは C がそうなのではなく、D がそうなのだ」とありますが、C・Dに入るものをそれぞれ次の中から一つずつ選び、記号で答えなさい。

- A 環境保護を訴える人
- I 環境
- ウ 現実を直視しない人
- エ 科学を使う人
- オ 現実
- カ 科学

問九 線部⑨「驚くやら嬉しいやら」を、「やら」を「たり」に直して書きかえなさい。

問十 線部⑩「人の手の中にある」の意味として正しいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 人が保護している
- I 人が所有している
- ウ 人が管理している
- エ 人が造成している

問十一 線部⑪「吹きす……」が、「激しく吹きあれ」の意味になるように、空らんにはらなを書き入れなさい。

問十二 線部⑫「環境はそうはいかない」といえるのはなぜか、説明しなさい。

問十三 線部⑬「孤独環境」とありますが、なぜ「孤独」なのか、説明しなさい。

問十四 線部⑭「死ぬのが怖い」とありますが、その理由として最もふさわしいものを次の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- A 死んでしまったら、人間が作りあげた、きわめて快適な環境にはいられなくなる
- I 自分と仲間の命のつながりを意識しないため、自分が死んだらすべては終わりだと思ってしまうから。
- ウ 個人の権利がどれほど守られていても、生死だけは人間の力がおよばないものと感じているから。
- エ 今まで共に過ごしてきた、自分の周りの人々や生き物たちと離れなければならないと想像してしまうから。

問十五 線部⑮「ガケの巣にいる海鳥は敵から逃れるために洞穴に隠れる」とありますが、これはどういう行動だといえるか、答えなさい。

問十六 線部⑯「イワシはえらい！」と感心してはいけぬ」とありますが、「イワシはえらい！」と感心するのはなぜだと考えられるか、答えなさい。

- 問十七 線部⑰「最後の力を振り絞った呼びかけ」について、
(1) だれが「呼びかけ」をしているのか、答えなさい。
(2) なぜ「最後の力を振り絞った呼びかけ」をするのか、説明しなさい。

問十八 この文章は、二〇〇二年に出版された本から引用しています。それから十八年たった現在の環境について、あなたはどう思いますか。具体例を挙げて、二〇〇字以上二二〇字以内で述べなさい。(句読点も一字と数えます)。

一一 は裏にあります。

受験番号

二 次の――線部の言葉の使い方として最もふさわしいものを一つ選び、それぞれ記号で答えなさい。

(1) おくめんもなく

- ア 彼はおくめんもなく自分の作品を売りこんできた。
- イ 私の愛犬は、おくめんもなくクマに飛びかかった。
- ウ 今日朝からおくめんもなく晴れ上がった。
- エ 一度決心したのだからおくめんもなく引き下がれない。

(2) たじろぐ

- ア 竹が雪をかぶって大きくたじろぐ。
- イ 悲しみにたじろぐ女性をなくさめる。
- ウ 急に意見を求められてたじろぐ。
- エ 頂上から谷底を見て足がたじろぐ。

(3) かまけて

- ア 姉との口論にかまけて部屋に逃げこんだ。
- イ 年末の大そうじの最中にかまけて母にしかられる。
- ウ 亡き祖父との思い出にかまけて涙のかわくひまもない。
- エ 遊びにかまけて宿題がおろそかになる。

(4) あいまつて

- ア あ彼のセンスと努力があいまつて見事な作品となった。
- イ みんなの感動がしだいにあいまつて全員泣き出した。
- ウ 二つの民族の長い争いがあいまつてようやく終わった。
- エ 主役を務めた彼があいまつてステージを盛り上げた。

(5) こぞつて

- ア 家族の中では父と弟がこぞつて北海道旅行に賛成した。
- イ クラス全員がこぞつてボランティア活動に参加した。
- ウ 作品の中から最もすぐれたものをこぞつて展示した。
- エ 勝敗をこぞつて選手たちが激しく争った。

三 漢字の問題は解答用紙にあります。

二〇二〇年度 国語 解答用紙

二		十問八				十問七		十問六	十問五	十問四	十問三		十問二		十問一	問十	問九	問八	問七	問六		問五	問四	問三	問二	問一	一		
(1) (2) (3) (4) (5)						(2)	(1)									吹きす		C			⑥	⑤							
																		D											

100

15

120

受験番号

三 漢字の問題は裏にあります。

次の問いに答えなさい。

問一 次のカタカナを漢字に直して答えなさい。

(1) マラソン大会のため、交通

キセイ

が行われた。

(5) 花火は夏の

フウブツシ

だ。

(2) 告別式は

キンシンシャ

で行った。

(6) 学問を

ココロザ

す。

(3) チャイムが鳴る

スンゼン

に教室に飛びこんだ。

(7) 小犬のかわいい

シグサ

を見てほほえむ。

(4)

ギソク

のランナーが聖火リレーに参加する。

(8) 新薬の開発に

シンケツ

を注ぐ。

問二 次の漢字の読みを答えなさい。

(1)

相半ば

ば

(2)

羊毛